

授業科目	会社法特論		
単位数	2	授業形態	講義
担当教員	清弘 正子		
実施日・時間	4月14日(土) 9:30~12:00		
	4月21日(土) 9:30~12:00		
	4月28日(土) 9:30~12:00		
	5月12日(土) 9:30~12:00		
	5月19日(土) 9:30~12:00		
	5月26日(土) 9:30~12:00		
	6月2日(土) 9:30~12:00		
	6月9日(土) 9:30~12:00		
	6月16日(土) 9:30~12:00		
	6月23日(土) 9:30~12:00		
【講義内容】			
<p>近年の新聞記事から題材を設定し、判例研究を通じて、会社法について考察します。 題材とする新聞記事は、各自で探してください。近年の紛争の動向に沿って、会社法上の問題を検討したいと考えています。 担当者に報告をしてもらい、それに基づいて全体で議論をするという形で、講義を進めます。</p> <p>第1回：ガイダンス、報告の題材の設定および会社法の概要についての講義。報告したい題材について、受講者同士で重複があった場合には、調整をします。 第2回以降：各自の報告による判例研究および前提・補足としての講義</p> <p>扱う判例の内容： 近年の会社法関係の事件に基づき、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 取締役の責任 ・ 第三者割り当てによる新株予約権発行の差し止め など <p>上記は、予定です。第1回目の講義で、受講生の皆さんと相談した上で決定します。</p>			
【テキスト・教材】			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 最新型六法（小型のもので構いません。『デイリー六法2012年版』三省堂など。） ・ （参考書）大隅健一郎・今井宏・小林量『新会社法概説（第2版）』有斐閣、2010年 ・ （参考書）神田秀樹『会社法入門』岩波新書、2006年 ・ （参考書）加藤徹・塚本和彦編『新会社法の基礎』法律文化社、2009年 <p>その他、適宜指示します。</p>			
【成績評価】			
報告内容および議論への貢献度により評価します。			
【事前学習】			
自分の興味のある、会社法に関連する記事を3件探して、第1回の講義の際に持ってきてください。			